

2025年12月24日
株式会社 FUNDINNO

流通取引総額(GMV)拡大に向けた成長戦略の具体化に関するお知らせ
FUNDINNO、「ファンドを通じた投資」の実現へ
～「第二種金融商品取引業」および「投資運用業」の登録準備プロジェクトの推進を強化～

株式会社FUNDINNO(本社:東京都港区、代表:柴原 祐喜／大浦 学、第一種金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2957号、以下「当社」)は、未上場企業への資金供給チャネルの多様化および投資家の皆様への投資機会拡大を目指し、「第二種金融商品取引業」および「投資運用業」の登録に向けたプロジェクトチームの体制を強化したことをお知らせいたします。

来年の登録完了を目指し、完了後は速やかに私募ファンドの組成および運用を開始する予定です。

■ 背景と目的: 未上場株市場の流動性と多様性を拡張する

これまで当社は、第一種金融商品取引業者として、投資家がインターネットもしくは対面を通じて未上場企業へ「直接」投資できる環境を提供してまいりました。流通取引総額29,113百万円を取り扱い、多くの未上場企業の成長を支援しています。

現在、さらなる市場の活性化を目指し、「ファンド」を通じた投資スキームを導入するために「第二種金融商品取引業」および「投資運用業」の登録準備を進めております。これにより、従来の「個別の企業を選んで投資する」スタイルに加え、「プロが選定・管理するポートフォリオへの投資」が可能となり、リスク分散と投資の選択肢が、より一層拡大することが期待されます。

■ 今後のスケジュール

現在、関係当局との調整及び社内体制の整備を進めており、来年の登録完了を見込んでさらなる体制強化も推進しております。登録完了後、順次ファンドレイズ(資金調達)を実施し、投資家の皆様へ新たな投資商品をご案内する予定です。

■株式会社FUNDINNOについて

当社のプラットフォームは、未上場株式市場へ個人がアクセスできる仕組みを実装し、次世代産業の成長に不可欠なリスクマネー供給の拡大に取り組んでいます。



<株式会社FUNDINNO>

所在地: 東京都港区芝五丁目29番11号

代表取締役: 柴原 祐喜 / 大浦 学

資本金及び資本準備金の合計額: 99億8,847万円 ※2025年10月31日現在

設立: 2015年11月26日

第一種金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2957号

加入協会: 日本証券業協会

URL: <https://corp.fundinno.com>

提供サービス:

FUNDINNO、FUNDINNO PLUS+、FUNDLOOR、FUNDINNO GROWTH、FUNDINNO MARKET、FUNDINNO MARKET PLUS+

<手数料等及びリスク情報について>

当社のサービスにおける取扱商品の手数料及びリスク等は、当社のホームページで表示しております「重要事項説明書(<https://fundinno.com/disclosure>)」の内容と、プロジェクト毎の契約締結前交付書面の内容をご確認ください。投資にあたっては、お客様ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。

ご注意: 本報道発表文は、当社のサービスや実績を一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。